

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成22年2月4日(2010.2.4)

【公表番号】特表2009-519974(P2009-519974A)

【公表日】平成21年5月21日(2009.5.21)

【年通号数】公開・登録公報2009-020

【出願番号】特願2008-545979(P2008-545979)

【国際特許分類】

C 07 D 487/14 (2006.01)

A 61 K 31/55 (2006.01)

C 07 D 495/14 (2006.01)

A 61 K 31/4162 (2006.01)

A 61 P 35/00 (2006.01)

【F I】

C 07 D 487/14 C S P

A 61 K 31/55

C 07 D 495/14 C

A 61 K 31/4162

A 61 P 35/00

【手続補正書】

【提出日】平成21年12月8日(2009.12.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項18

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項18】

請求項1に記載の化合物を含んでなる、細胞におけるオーロラキナーゼのシグナル伝達の阻害剤。

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項19

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項19】

オーロラキナーゼのシグナル伝達に関連した哺乳動物の疾患又は症状を治療するための医薬であって、前記哺乳動物に請求項1に記載の化合物の有効量を含有する医薬。

【手続補正3】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項20】

癌の治療のための医薬であって、請求項1に記載の化合物の有効量を含んでなる医薬。